



平成18年9月26日

各 位

会 社 名 京阪電気鉄道株式会社  
 代 表 者 名 代表取締役社長 佐藤 茂雄  
 (コード番号 9045 東証・大証第1部)  
 問 い 合 せ 先 経営統括室 経理担当部長 永井 博  
 (TEL. 06-6944-2527)

## 中間期業績予想（連結・単体）の修正に関するお知らせ

平成18年5月23日発表の平成19年3月期（平成18年4月1日～平成19年3月31日）の中間期における業績予想を下記のとおり修正いたします。

### 記

#### 1. 平成19年3月期中間業績予想（連結）の修正（平成18年4月1日～平成18年9月30日）

	売 上 高	経 常 利 益	中 間 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	124,500	6,100	2,800
今 回 修 正 予 想 (B)	125,100	7,200	3,600
増 減 額 (B - A)	600	1,100	800
増 減 率 (%)	0.5	18.0	28.6
(ご参考)平成18年3月期中間実績	130,801	9,320	5,742

(金額の単位：百万円)

#### 2. 平成19年3月期中間業績予想（単体）の修正（平成18年4月1日～平成18年9月30日）

	売 上 高	経 常 利 益	中 間 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	37,800	5,750	3,000
今 回 修 正 予 想 (B)	36,700	5,700	2,600
増 減 額 (B - A)	1,100	50	400
増 減 率 (%)	2.9	0.9	13.3
(ご参考)平成18年3月期中間実績	41,674	7,315	4,290

(金額の単位：百万円)

#### 3. 修正の理由

当中間期の連結業績につきましては、流通業が増収となることや、運輸業が当社単体の鉄軌道事業だけでなく、バス運送業、タクシー運送業など全般として堅調に推移していることなどから、売上高は当初予想を6億円上回る1,251億円となる見込みであります。また、経費など営業費の減少も加わり、経常利益は当初予想を11億円上回る72億円、中間純利益は当初予想を8億円上回る36億円となる見込みであります。

当中間期の単体業績につきましては、鉄軌道事業で旅客運輸収入が当初見込みよりも増加しましたが、土地建物販売事業で当初見込まれていた大口物件の売却が下期へ繰り延べとなったため、売上高は当初予想を11億円下回る367億円となり、経常利益は57億円、中間純利益は26億円となる見込みであります。

なお、通期の業績予想につきましては、現在集計中につき中間決算発表時にお知らせいたします。

以 上